



# 口加だより

平成30年1月31日発行  
長崎県立口加高等学校  
第10号

## あやめが丘の窓から

### 執念

校長 下釜祐保



平成30年が始まった。「一年の計は元旦にあり」だが、新年のスタートにあたり、今年の“計”はしっかり立てられただろうか。そして、早ひと月。着実にその計は進められているだろうか。

3日坊主では一年の計を全うすることはできまい。疑わしい場合は、ここらで初心に立ち返り、改めて計を全うすべく形勢を立て直して欲しい。

生徒諸君は、松坂大輔というプロ野球選手を知っているだろうか。

現在37歳の松坂選手は、横浜高校時代、夏の甲子園・決勝戦で59年ぶり史上2人目のノーヒットノーランを成し遂げた春夏連覇のエースピッチャーだ。高校時代の公式戦44連勝、甲子園球場では15連勝の戦績。当時から名実ともにスーパースターだった。

高校卒業と同時にプロ野球の世界に飛び込み、その初年に16勝を挙げて最多勝を獲得。ゴールデングラブ賞とベストナイン賞（高卒新人としては史上初）を受賞し、高卒の新人投手としては堀内恒夫以来、33年ぶりとなる新人王にも輝いた。「平成の怪物」と呼ばれる所以である。

シドニーオリンピックやアテネオリンピックでも日本代表に選ばれ活躍した。第1回ワールドベースボール（WBC）にも出場してチームを世界一に導き、大会最優秀選手（MVP）に選ばれた。

アメリカにわたり、メジャーリーグでも大活躍した。

日本に戻ってからはこの3年間、福岡ソフトバンクホークスに所属したが活躍できず昨年秋に退団した。

ここからである。その松坂選手がこの1月23日、中日ドラゴンズの入団テストを受け合格した。年俵は激減し、1年契約と報じられている。事後のインタビューで彼は「周りにどう見られようが、何を言われようが、自分でまだやり切ったと言えるような野球人生だったとは思えないので、そう思うようになるまでは、自分を信じて前に進んでいきたいです」と語った。

専門家の評価には賛否がある。しかし、松坂選手の「執念」とも言える現役野球選手としてのこだわりが心動かされる。やっぱり応援したくなる。

京都・萬福寺の境内の掲示板、「夢をもつこと、決心すること、始めること、諦めぬこと」と記された教えを思い出す。

何ごとも諦めることなく計を全うするには、何がなんでもという「執念」が必要である。



### 学年だより

#### ～第1学年より～

『夢をかなえる秘訣は、4つのCに集約される。それは、「好奇心 Curiosity」「自信 Confidence」「勇気 Courage」そして「継続 Constancy」である。』これは、私の尊敬する人物ウォルト・ディズニーの言葉です。私自身、自分の4Cを振り返ってみました。

「好奇心 Curiosity」…英語教員になったのは担任の先生の留学の話や大学の話を聞いて興味を持ったのがきっかけ。「自信 Confidence」…高校時代自信があったのは英語と3年間過酷な課題+部活サイクルに耐え抜いたこと。大学ではある程度英語が話せる自信がついた。「勇気 Courage」…高校時代あまり挑戦ができなかったため特に人前で話すのに苦労した。大学で挑戦した英語キャンプや留学は自信につながった。「継続 Constancy」…継続するのは苦手だが、高校3年の1年間、教員採用試験前の1年間は本気で継続してがんばった。

良い意味でも悪い意味でも、自分で納得がいくまでやったことが今の自分につながっています。

みなさんは、高校生の今の時期からこの4つのCを意識し、将来の自分をよりよい自分にしてみてはどうでしょうか。  
(1年1組 担任 大塚絃章)

#### ～第2学年より～ ランニングのすすめ

いよいよ明日、学校行事の1つ、マラソン大会が行われます。

日頃より、寒い中練習を重ねてきた成果を出す時です。生徒の皆さん、準備万端でしょうか？口加高校のマラソンコースは、私的には少しハードなコースのような気がします。

ほとんどフラットでないコースを誰が選んだのでしょうか？当時の体育科の先生に聞いてみました。すると、ずいぶん昔、口加高校のマラソン大会は、ロードレースとクラス対抗の駅伝があっていたそうで、午前中に有家から口之津（学校）、午後からは小浜から口之津（学校）までの駅伝競走を行っていたとのこと。（驚き）それから、昭和48年頃に早崎1周に変更され、その後早崎港折返しコースに変更になったようです。

さて、走っているときは皆さん何を考え、何を思って走っていますか。基本的にランナーは孤独です。辛くても苦しくても、その全てを自分1人で受け止め乗り越えていかなければいけません。それを乗り越えてこそ、がまん強さや辛抱強さが身についていきますし、持久走は生活習慣病の予防にも効果的です。ぜひこれからも走ってみてはどうですか。祈走走。（2年2組 副担任 尾崎淳一）

#### ～第3学年より～ 『夢はかなうもの』

新年も明け、さあ今年1年頑張るぞ！と新たに気持ちを切り替えてもうすぐ1ヶ月が過ぎようとしています。昨年の4月から口加高校にお世話になり、新たな学校で生徒の皆さんと共に大学受験指導等を目指して勉強をしてきました。センター試験を終えてそれぞれに2次試験に挑戦をする日々が続いていますが、決して自分の夢をあきらめず努力して栄冠を勝ち取って欲しいと思います。

さて、先日の1月8日に全国高校サッカー選手権大会で前橋育英高校が初優勝をしました。これだけでは何でもないことですが、実は前橋育英の山田耕介監督は、私の高校（島原商業）の3歳下の後輩です。当然恩師は小嶺忠敏先生です。しかし、高校の入れ替わりで彼らがインターハイ優勝をしたことは知っていましたが、大学も違っていたので面識はあまりありませんでした。それでも、私が島原商業に赴任した年（1983）に行われた群馬国体で長崎県（少年チーム）が決勝で静岡県を破って優勝した大会に私はコーチとして参加し、山田監督は、当時大学を卒業して赴任していた前橋育英高校の先生として初めて会って、国体期間中にお世話になった記憶があります。あれから36年、彼は努力して日本一になりました。本校の生徒の皆さんも元気に生きて、努力して、勉強して自分の夢や目標を成し遂げてください。  
(3年3組 副担任 堀口 雅彦)

## 今月のグローバルコース

12月26日(火)九州大学21世紀プログラム研究発表会を参観してきました。自分たちの研究と比べることで、今後の指針となった様子でした。以下は生徒感想の一部です。  
『発表を聞くときに、自分は批判的思考を持てるのかを考えていましたが、聞き終えて全く持つことができなかつたと思いました。発表の方法を学ぶだけでなく、聞く姿勢も考えることができました。』

また、1月17日(水)には、長崎県立大学より長濱先生と、大学生3名に来校していただき、「大学で学ぶ楽しさ」について講義やグループワークを実施してもらいました。大学生の考察力や行動力に、感銘を受けた様子でした。

九大にて



県立大出張講座



2月1日(木)は、マラソン大会です。コースは例年通り、学校から早崎港までの往復です。コース上では、多方面においてご不便等おかけしますが、ご理解とご協力、よろしくお願ひします。また、沿道での暖かいご声援も重ねてお願ひします!  
※荒天時、順延。



## センター試験出陣式、そして出陣!!

1月11日(木) LHR の時間にセンター試験出陣式が行われ、校長先生・進路指導主任・学年主任から激励の言葉が掛けられました。また、生徒代表として3年1組小山純奈さんが決意表明をし、試験に向けて気を引き締めることができました。最後に、在校生や先生方からの応援動画が披露されました。生徒一人ひとりが凛々しい表情で、本番への決意を新たにしました。

翌日の出発の際には、1・2年生や先生方から見送られ、周囲の応援を武器に本番に臨むことができました。本校の受験生は全員、13日(土)、14日(日)に長崎大学で受験しました。今は来月に控えた個別学力試験に向け新たに頑張っているところです。気持ち新たに全力を尽くして、見事希望の大学に合格できるよう、努力を続けて欲しいと思います。Ambitious! 70th



## 今月の生活創造コース

13日(土) 家庭科技術検定 和服2級(2年生)

16日(火) 若木保育園実習(3年生)

最後の実習でした。保育園のみなさんお世話になりました。

19日(金) 乳幼児親子交流学習(2年生)



24日(水) テーマ研究発表会(3年生)

3年生活創造コースは、年間を通してテーマ研究に取り組みました。前半はファッションショーに向けたドレスなどの製作、後半は、各自がテーマを設定し、調査・研究・実践活動を行いました。2年間生活創造コースで学んだ知識や技術を活かして研究した成果を発表しました。

ご参観いただいた皆様、ありがとうございました。

氏名	研究テーマ
志方 圭華	祖母の食事改善をお手伝い
下田 萌恵	子どもとのコミュニケーション ~遊びを通して~
松尾 美咲	新生活へ向けて朝食の改善



職員ペンリレー

体育科 平山陽一

「趣味・特技」。プロフィールを書くとき、自己紹介をするとき、この項目にいつも苦戦をする。何か気の利いた回答はできないものか。そもそも本当に没頭できるような趣味や自慢できるような特技はあるのだろうか。自分の日常を振り返ると何もないことに気がつき、毎回残念な気分になる。

「読書」? 「料理」? 「映画鑑賞」? 「釣り」? どれもしっくりこない。最近は「暴飲暴食とダイエット」と答えるようにしている。が、面白くもなんともない。

趣味・特技は自分を表現(自己紹介)する上で、割と重要な項目だと最近ようやく気づいた。さらに、生活の糧でもある。きっと、時間の使い方や捉え方が変わってくるのだろうと思う。「今日は□□をしないとイケない」「△△を終わらせなきゃ」と何かの終わりばかり気にしている日常から、「今日は○○をしよう」「☆☆ができる」と何かを始めることを考えた生活になるような気がする。そういう毎日はきっと楽しい。

今年は、「そんな趣味をみつける」と決意した。

「趣味をみつける」という趣味と「決意を破らない」という決意を胸に一年を過ごしていこう。さて、みなさんは時間があつたら何がしたいですか?